



日本医療機能評価機構



し はつどう

医療法人 積発堂 富永草野病院



げんき



げんき君

GENKI

理念

技術に心を通わせて、地域に「元気」を吹き込みます。

基本方針

- 急性期医療に積極的に関与しつつ、介護・予防を含む広い視野に立って地域に貢献する。
- 奉仕の心で、患者さんが元気になるお手伝いをし、私たちスタッフも元気をもらう。
- 情報は慎重に状況を検討して開示し、徹底確実に管理する。
- 安心安全な医療を目指し、高度かつ心の通った技術を提供できるように、自己研修と人材育成に努める。
- 医療人である前に社会人として、常にチームワークを心がける。



「新年の抱負」

～救急医療への思い～

院長 中曾根 豊

新年あけましておめでとうございます。

3年余りに及んだ民主党政権も終わり、また自民党が復権しました。この間には「東日本大震災」「福島原発事故」と多くの災いもありましたが、今年こそ良い年になって欲しいものです。

さて急な病気やケガをした場合、お世話になるのが救急医療です。広い県内をカバーするため、昨年新潟県にもドクターヘリが導入され、大学病院に配置された事により高度な医療を素早く受けることができるようになりました。県央にも三次救急を併設する基幹病院の構想があり着々と準備会議が進められています。しかし、多くの場合はそのような高度な医療を提供する三次救急病院を受診することはありません。大抵は、入院を必要としない一次救急の施設でまずその診断・治療が行われますが、これは開業医や2009年4月に開設された県央医師会応急診療所が担います。そしてそれ以上の治療が必要になり、入院や手術といった場合には当院のような二次救急の病院が担うことになります。そして更に重度な外傷や疾病の場合に必要なのが三次救急です。現在のところ県央域にはそのような病院がなく新潟や長岡の病院に依頼し搬送されているため、前述した通り基幹病院の準備が進められています。それぞれの役割をうまく分担し果たしてこそ救急医療はうまく回ると思います。

二次救急を担う病院は県央に、県立吉田・県立加茂・済生会三条・三之町・燕労災・三条総合そして富永草野の7病院がありますが、県央の病院勤務医師数は徐々に減少しており整形外科でいうと複数の常勤ドクターがいるのは三条総合と富永草野だけになってしまいました。医師ひとりの状態では、手術治療となるとどうしても限界があると思います。二次救急の病院で適切な手術をすれば充分回復が見込めてもマンパワーの不足から圏域外へ搬送されてしまう事態も起こっているのです。三次救急を担う基幹病院だけではなくそれを支える一次、二次救急の病院がしっかりとその役割を果たしていかなくては、全てが解決することはありません。

ご多聞に漏れず富永草野病院ドクターも少しずつ高齢化の波に洗われつつありますが、安定した確実な技術で特に手術の必要な疾患・外傷からの回復の一助になるよう頑張っていきたいと考えています。今年も宜しくお願い致します。

富永草野病院の歴史

第12回

丸山幸男（医療法人 積発堂 理事）

最終回

磐の長男 恒輔（現理事長）は昭和46年（1971年）順天堂大学医学部を卒業し、父 磐と同じく新潟大学の整形外科教室に入局し医術に励んでいたが、昭和53年（1978年）父親が倒れたので家業の手伝いを頼まれ、一時的に三条の診療所に帰ったが、前述のように昭和55年（1980年）病院組織になるに当たり、父を助け病院に留まる事になり、更に昭和58年（1983年）法人組織になり、副院長として家業に従事する事になった。

平成2年（1990年）栃尾市（現長岡市）より要請があり、栃尾の東ヶ丘の旧保育所を借りうけ、富永草野病院の分院として東ヶ丘整形外科医院を設けるが、これは後に（平成15年）長岡市栄町に新館が設けられここに移るが、名称はそのまま東ヶ丘整形外科として積発堂の組織の下に開業する事になる。

平成7年（1995年）恒輔は病院長になり実質10代目を継ぐ事になるが、彼が就任後第一に行ったのは、父親のかねてからの願いを含めて、富永の旧地に診療所の復活と介護施設を建設する事であった。海外の施設なども十分研究したうえで、老人に明るい希望を与えようと願って作られたのが診療所も含めた介護老人保健施設「エバークリーン」である。平成9年（1997年）8月1日にオープンされたこの施設は、ホールは明るく、廊下にはふんだんに絵画が飾られ、まるで画廊のような雰囲気^{しはつどう}で心が解され、また機能訓練室は外科的リハビリテーションを重視した機器が数多く置かれ、文化センターとヘルスセンターを兼ね備えた雰囲気^{はく}に作られている。

平成11年（1999年）父 磐の逝去後、恒輔は三条の病院の拡大を計り、隣接地に病床100床の病院を建設する事を計画した。従来の建物は富永草野クリニックとして新たに内科、メディカルフィットネス及び指定通所リハビリテーション等を加えた新施設として開設する事を計り、平成15年（2003年）これらが完成した。

更に翌平成16年（2004年）には本院の隣りに介護療養型病床48床と医療療養型病床48床を備えた病棟を建てて本院と繋ぎ病床計196床の現在規模の病院が完成した。

恒輔理事長は本院を作るに当たり、医療施設として最高の水準のものを作ろうと願い、医療スタッフの技術面での充実はもとよりであるが、設備面では例えば手術室は世界的基準であるNASA規格に基づく「クラス10000」の基準を満たしたクリーンルームとするなど、患者に対して先ず医術面での安心・安全・信頼を得る事を心掛けた。そして更に、施設面では従来の病院的雰囲気^{なご}を全く壊し、患者に「心の安らぎ」を与えることが出来たらと考えて設計に意を注いだ。各階の廊下には「エバークリーン」と同じように絵画や美術品で飾られ、レントゲン室等は絵画的壁紙が一面に張られて患者の心を和ませ、また1階のロビーは広く、明るく、大型の絵画が飾られ、グランドピアノが置かれているなどホテルのロビー的感覚で作られている。ここでは月1回ロビーコンサートが開かれ、患者のみでなく近隣住民にも広く開放するなど此処を訪れる人々に「心の安らぎ」を与える目的を含んだ施設が作られた事を物語っている。

以上富永草野病院300年の歴史の中で主として明治以降の展開を、人物中心にその経過を紹介したが、現在、10代目恒輔は、理事長として全施設の経営に当たると同時に一現役医師としてこれら諸施設を精力的に廻って直接患者と接している。



患者と接する恒輔理事長

目からウロコ

Vol.1

「ぎっくり腰」ってなあに？

身の周りで「腰をだした」「急に腰が痛くなって動けなくなった」など、比較的好く耳にする『ぎっくり腰』ですが、「なったことがある、または聞いたことはある。けれど実際に何が起きているのか、はっきりとわからない」という方が大半ではないかと思えます。

そこで新企画第一弾として『ぎっくり腰』についてお話ししていこうと思います。

「ぎっくり腰」って病名？

そもそも『ぎっくり腰』という名前。その名前自体は病名ではありません。急激に発生した腰痛の総称として用いられることが多く、『急性腰痛症』ともいわれています。

急激に激しい痛みを伴うので、ドイツでは「魔女の一撃」とも呼ばれています。



どんな症状なの？

症状としては、無理な姿勢で前かがみになったとき、急激に姿勢を変えたとき、長時間同じ姿勢をとっていた後に動き出したときなどの些細な動作がきっかけで、動作の瞬間の激痛とともに、身体を動かすことや歩くことが困難になります。



原因は？

原因はさまざまで、腰椎椎間関節（背骨と背骨をつなぐ関節）の捻挫、仙腸関節（腰の位置より下のお尻の辺りにある関節）の捻挫、筋肉または靭帯の損傷、椎間板の線維輪の断裂などともいわれていて、すべての人が同じ原因で『ぎっくり腰』になっているとは限りません。

ただし、諸説ありますが、通常は安静にしていると2～3日で痛みが軽くなり、1～2週間で9割の方が自然と改善するといわれています。

しかし、つらい痛みがいつにもひかない場合や、腰痛以外に脚のしびれ、マヒなど、これらが続く場合は、病院へ行って診察を受ける必要があります。なぜなら、『ぎっくり腰』の症状以外に、椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、変形性腰椎症、脊椎すべり症、脊椎分離症といった腰の病気になっている場合があるからです。

また、内科的な病気などが関係している場合もありますので、安静にしているときでも痛い、体重の減少、発熱、ガンの既往などがある場合も受診をお勧めします。

最後になりますが、『ぎっくり腰』になってしまった方は再発することも多いため、普段からの生活習慣を見直したり、適度な運動を心がけてみてはいかがでしょうか。



入場無料

富永草野病院 ロビーコンサート
Lobby Concert

- ♪ 1月26日(土) ニシカワバンド PM3:00~PM4:00
- ♪ 2月23日(土) 三条市吹奏楽団 & 三中吹奏楽 PM4:00~PM5:00
- ♪ 3月16日(土) 永桶康子さん(オペラ) PM3:00~PM4:00
- ♪ 4月(日時未定) フォークソング



【詳細は院内パンフレットやホームページでお知らせ致します】

外来診療担当表

富永草野病院

2013. 1月現在

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00)	整形外科	仲村 一郎 <small>(脊椎脊髄)</small>	鈴木 禎宏 <small>(膝・スポーツ医学)</small>	中曽根 豊 <small>(下肢)</small>	草野 望 <small>(手の外科)</small>	鈴木 禎宏 <small>(膝・スポーツ医学)</small>	草野 望 <small>(手の外科)</small>
				仲村 一郎 <small>(脊椎脊髄)</small>	堀井 倫子 <small>(手の外科)</small>	矢澤 隆 <small>(脊椎脊髄)</small>	中禮 康雄 <small>(2・4週/手の外科)</small>
						牧 裕 <small>(2・4週/手の外科)</small>	
	リウマチ科		遠山知香子				
	内 科	青木あづさ			青木あづさ		
午後 (14:30~17:00)	整形外科	中曽根 豊 <small>(下肢)</small>	鈴木 禎宏 <small>(膝・スポーツ医学)</small>	中曽根 豊 <small>(下肢)</small>	草野 望 <small>(手の外科)</small>	矢澤 隆 <small>(脊椎脊髄)</small>	大学医師 <small>(救急対応)</small>
		仲村 一郎 <small>(脊椎脊髄)</small>		矢澤 隆 <small>(脊椎脊髄)</small>	堀井 倫子 <small>(手の外科)</small>		
	形成外科				藤田 祐子		

※外来は完全予約制です。(他院からの初診のご紹介患者様を除く)
 ※詳しくは電話にて、ご相談、ご予約願います。予約専用電話番号(0256)35-6211

富永草野クリニック

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00)	整形外科	中禮 康雄 <small>(11:00まで)</small>	草野 恒輔	草野 恒輔	草野 恒輔	草野 恒輔	中曽根 豊 <small>(2・4週)</small>
		滝澤 隆史	滝澤 隆史	鈴木 禎宏	滝澤 隆史	滝澤 隆史	中禮 康雄 <small>(2週)</small>
		堀井 倫子	中禮 康雄 <small>(11:00から)</small>			中禮 康雄 <small>(11:00まで)</small>	仲村 一郎 <small>(1・3・4・5週)</small>
						堀井 倫子	
	内 科 <small>(循環器内科)</small>	草野 頼子	広川 陽一	広川 陽一	広川 陽一	草野 頼子	広川 陽一 <small>(4週)</small>
						草野 頼子 <small>(2週)</small>	
午後 (15:00~18:00)	整形外科	矢澤 隆	草野 望	草野 恒輔		草野 望	
		外川誠一郎	遠山知香子 <small>(17:30まで)</small>	遠山知香子 <small>(17:00まで)</small>		堀井 倫子	
				仲村 一郎 <small>(17:00から)</small>			
	内 科 <small>(循環器内科)</small>	広川 陽一	休 診	広川 陽一	広川 陽一 <small>(17:00まで)</small>	広川 陽一	休 診
耳鼻咽喉科					岩崎恵美子		

※上記、外来診療担当表(病院・クリニックとも)は救急対応等により変更する場合がございますのでお問合せください。
 ※富永草野クリニック お問い合わせ電話番号(0256)32-0669

編集後記

本号で「富永草野病院の歴史」が惜しまれつつ最終回を迎えました。300年の歴史を持つこの病院のスタッフとして働かせていただけることに、日々感謝しています。新年を迎え、新たな気持ちで今年も皆さんのお役にたつ紙面作りをしていきたいと編集部員一同思っております。今後も宜しくお願いいたします。



医療法人 積発堂 富永草野病院 「げんき」編集部

〒955-0046 新潟県三条市奥野2丁目2番25号 TEL.0256-36-8777 FAX.0256-35-6212

<http://www.shihatsudo.or.jp>